

**mameCoin**

## **White Paper**

**mameCoin、寄付がはじまる。**

いつでも、どこでも、安全に寄付を行える時代がやってきます。

寄付はつぎのステージへ。

mameCoin で、新しい寄付がはじまります。

**mameCoin for a better tomorrow.**

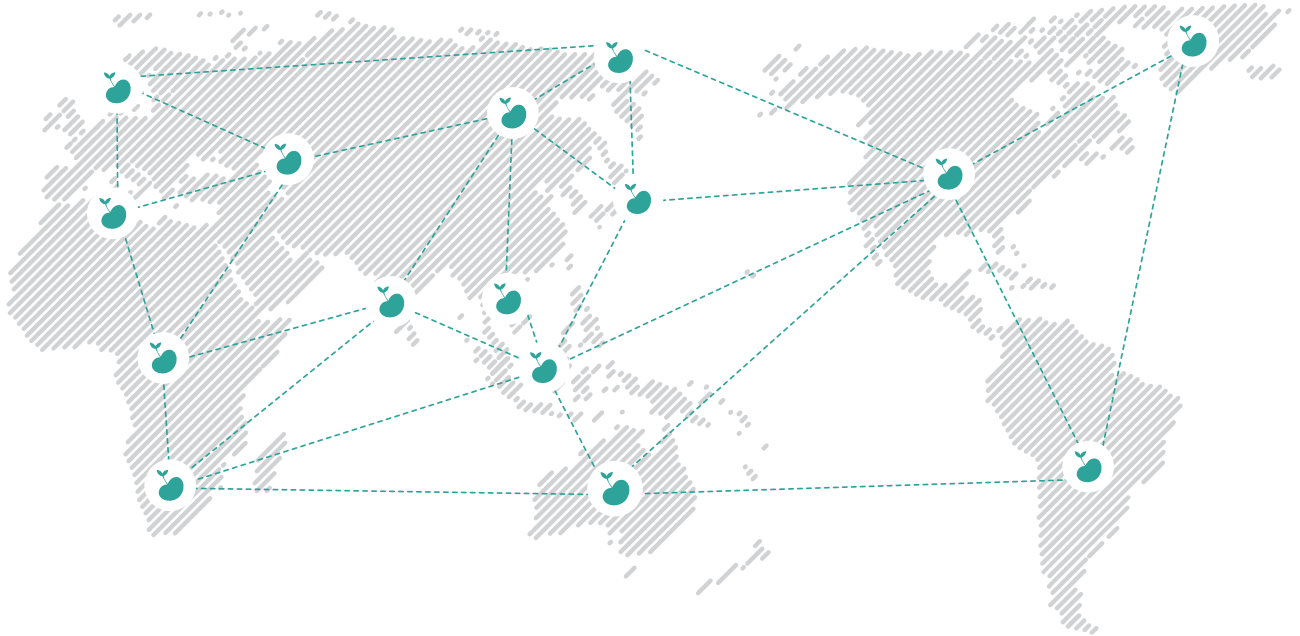


# 目次

世界をつなぐトークン	4
mameCoin が提案する新しい寄付スタイル	5
mameCoin が提供するサービス	6
mameCoin トークン	7
世界・日本における今後の寄付市場の広がり	8
mameCoin の独自性と強み	9
mameCoin の今後の取り組み	10
会社情報	11
リスク・免責事項	12

# 世界をつなぐトークン

Connect with Token.



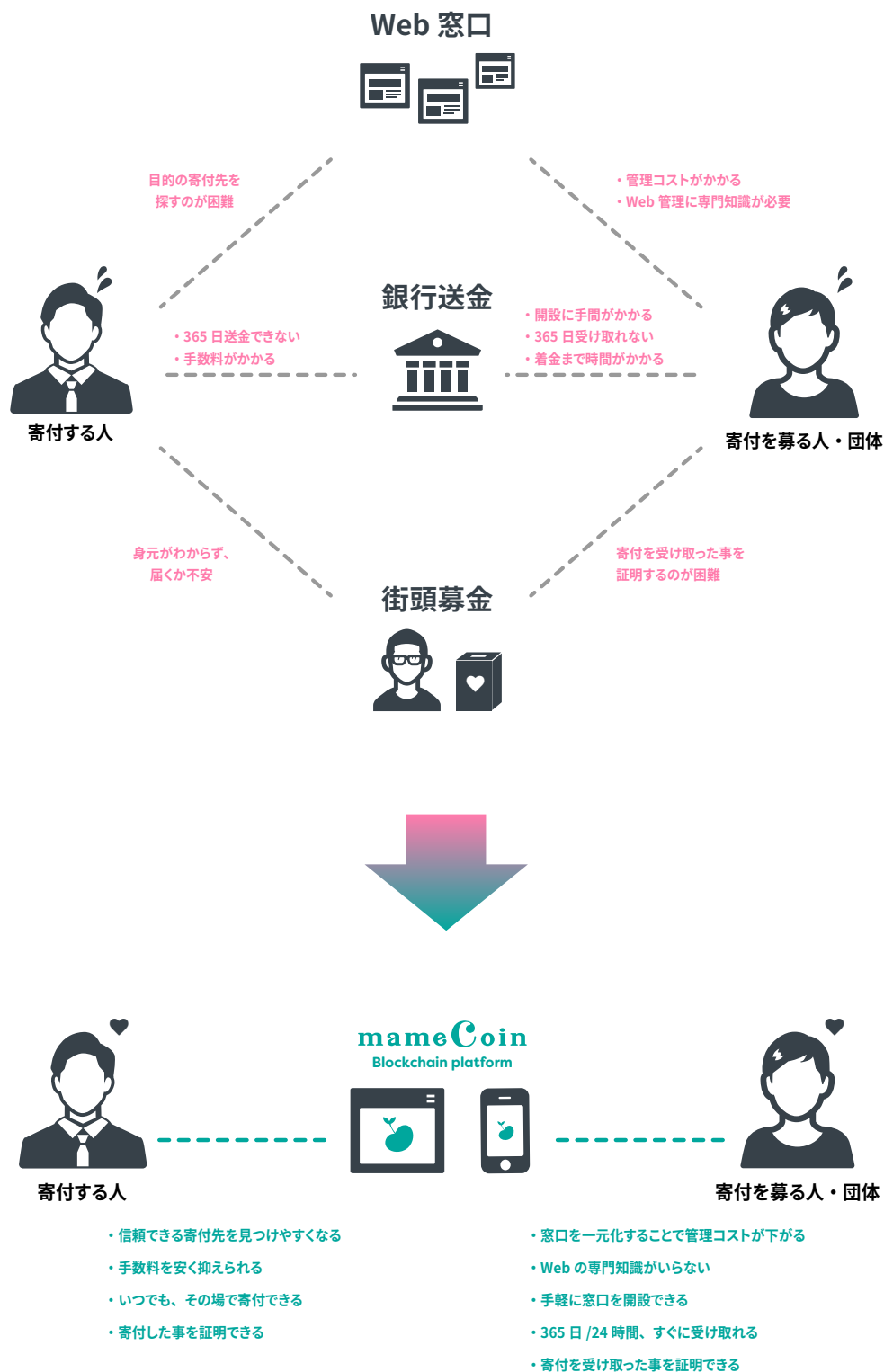
mameCoin は寄付や投資をしていただく世界中の支援者と、それらの受け皿となる団体や個人との橋渡し役として、透明性のある支援が可能なシステムをご提供いたします。

mameCoin が使われることで社会に良質な化学反応が生まれ、どこかで誰かの笑顔の素となる事業を目指します。



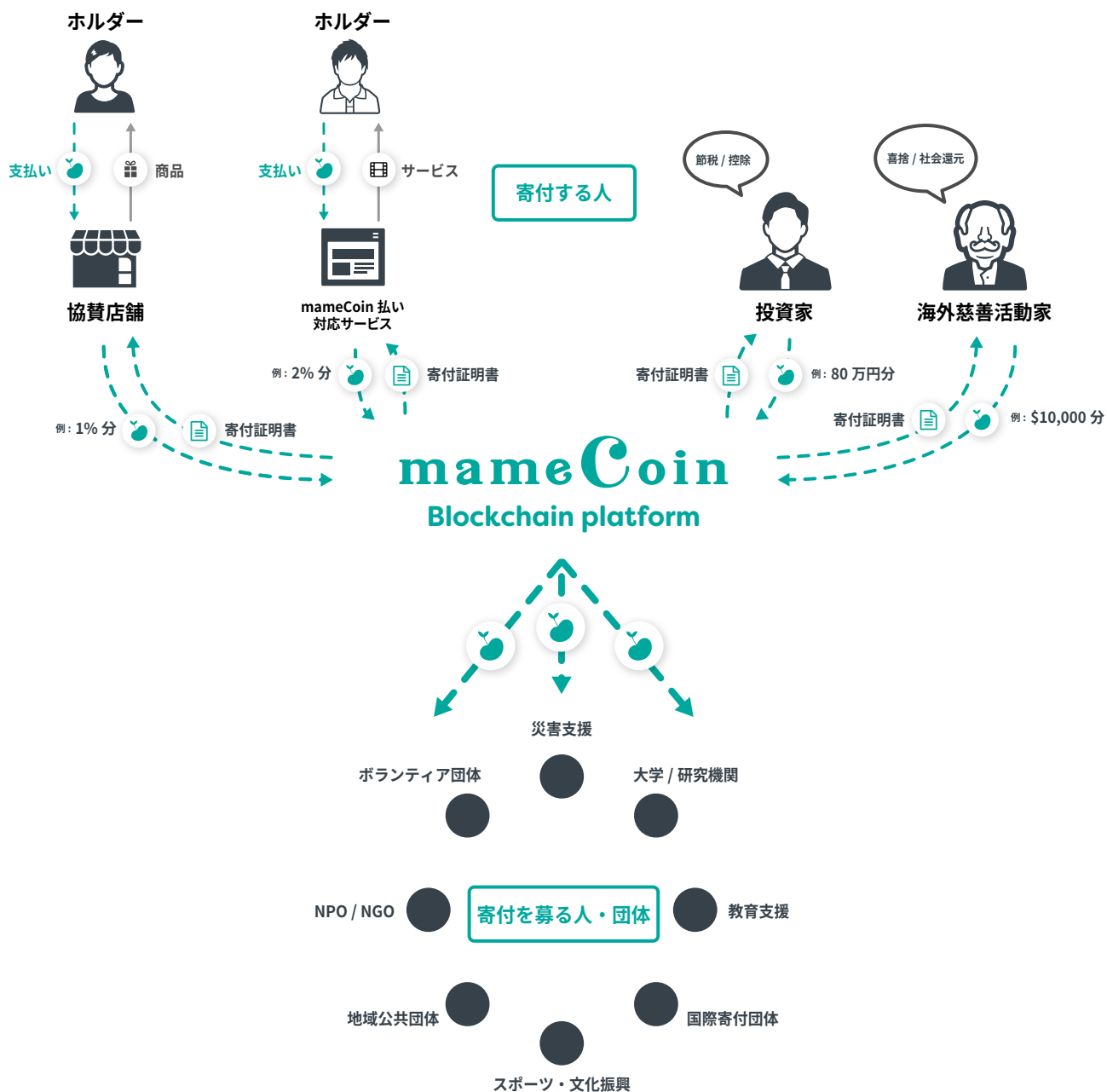
# mameCoin が提案する新しい寄付スタイル

Change the donation.



# mameCoin が提供するサービス

## mameCoin Platform



専用ウォレットによる mameCoin の受け渡しや EC サイト・実店舗での mameCoin 決済を可能にし、これら実需により高まった価値を必要としている方々へお届けします。

# mameCoin トークン

## Specs for mameCoin Token.

### トークンの仕様

トークンロゴ



トークン名 mameCoin

トークンシンボル MAME

規格 ERC20 + 独自拡張

総発行枚数 250 億枚

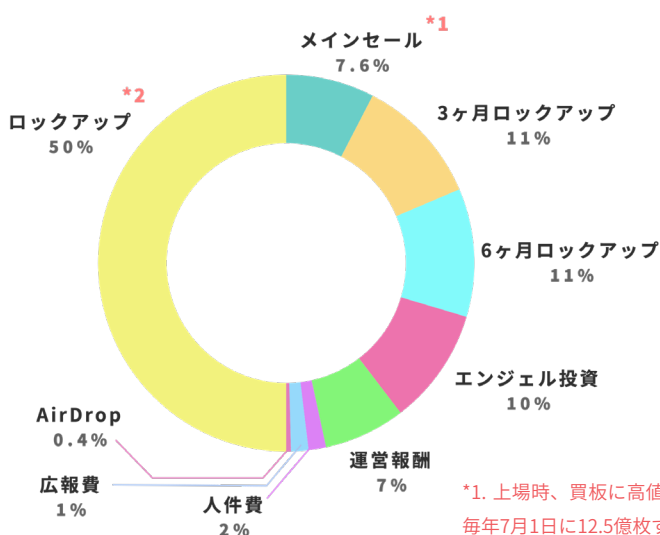
独自機能 ロックアップ、バーン、リファンド

コントラクトアドレス 0xabccaadd77078a67622dfd5f74066ce4581c0a99

ERC20 (Ethereum Request for Comments) は、イーサリアムブロックチェーンのスマートコントラクトに使用される標準規格です。ERC20 規格のトークンは、現在多くの仮想通貨取引所やウォレットアプリに対応しております。そのため、mameCoin は My Ether Wallet (MEW) やイーサリアムトークンを取り扱える各種ソフト・ハードウェアウォレットで管理することが可能です。

mameCoin のスマートコントラクトは独自にロックアップ、バーン、リファンドの機能を追加しています。また SafeMath ライブラリを使用して脆弱性にも配慮しています。

### 発行枚数の内訳



\*1. 上場時、買板に高値でお並び頂いた順に販売するオークション形式\*2. 2019年より10年間、毎年7月1日に12.5億枚ずつロックアップ解除。

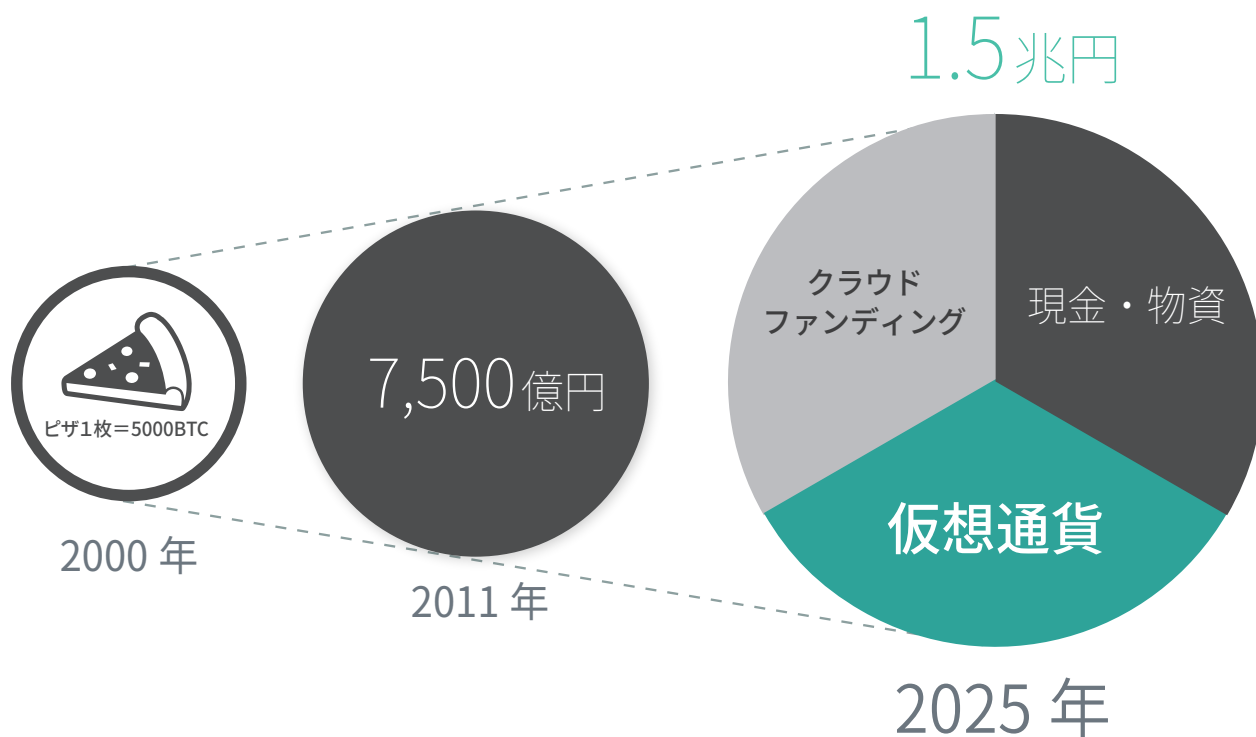
ロックアップ解除後の用途詳細は放出前にご説明致します。

※仮想通貨取引所において取引が可能となることを当社が保証するものではありません。

仮想通貨取引所において取引が可能になった場合において、上場後の売り圧力を抑えトークンの需給バランスの安定化を図るため、当社保有の発行済みトークンの売却に一定期間制限をかけるロックアップ制度を採用しています。また、特定の時期に売却が集中することを抑えるため複数のロックアップ期間を設けております。

# 世界・日本における今後の寄付市場の広がり

Donation world.



2010年5月11日、世界ではじめてビットコインが利用されました。その時に支払われた2枚のピザの価格は10,000BTC。(2018年7月現在のレート換算で約700万円) また2017年の調査によりますと、仮想通貨全体で、1万人の億り人が誕生したと言われています。(1億円×1万人=1兆円)

某大手家電量販店での1人あたりの仮想通貨決済単価は、他の決済方法の2~3倍にもなるとのニュースも話題となりました。今後は、クラウドファンディング(資金調達プロジェクト)や、仮想通貨による支援が寄付市場の規模拡大の要になると考えます。

※当社推定



# mameCoin の独自性と強み

Our strength.

「投げ銭」プラットフォームの構築ノウハウ



2018年8月、複数のソーシャルネットサービス上で複数の暗号通貨を投げ銭することが可能なプラットフォーム「sensu」を合併吸収。既に合併している「ナゲコイン」と併せてリブランディング後、これらの開発・運用ノウハウを生かした新サービスをリリースする予定です。

実際に現地に赴いてのボランティア活動

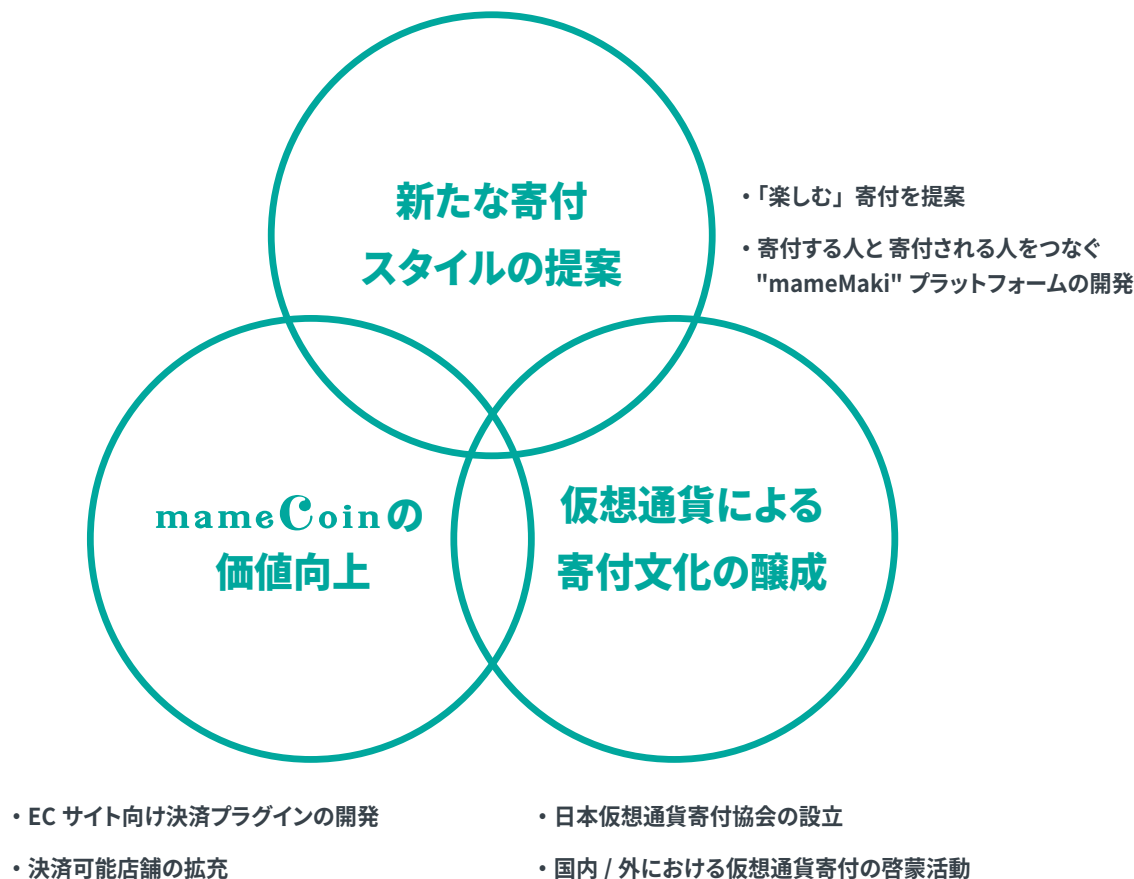


2018年6月24日 大阪府茨木市復興支援ベースにて

mameCoin では提携先 NPO 団体様と連携し、必要な資金や物資の提供を随時行います。CEO 自らが寄付先にも積極的に足を運び、その後の支援の流れの確認や現地ボランティア等に参加する支援活動も行っています。

# mameCoin の今後の取り組み

## Our Roadmap



・ mameCoin では "mameMaki (仮) " プラットフォームの開発など、従来の寄付の概念を覆す新たな寄付のあり方をご提案致します。

・ 国内外の仮想通貨による寄付文化の啓蒙活動の一環として、日本仮想通貨寄付協会（仮）を設立し、国内他通貨との連携を深めながら仮想通貨の社会地位向上にコミットして参ります。

・ mameCoin の価値向上を目指し、EC サイト向けプラグインの開発や仮想通貨決済可能な店舗の拡充に努めます。

# 会社情報

## Corporate Information

### トークン管理会社

PT mameCoin Indonesia Berbagi

### 会社所在地

Epicentrum Walk Level 3, Unit A 306 - 307, Jl.  
HR Rasuna Said, Kuningan South Jakarta, Indonesia

### メンバー



**Sendy Ariani**

PT mameCoin Indonesia Berbagi  
CEO



**Heraldo R.M. Kalangit**

PT mameCoin Indonesia Berbagi  
komisaris

### 国内提携パートナー

株式会社mameCoin  
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘3-1-15 メゾン自由が丘405

### 日本活動メンバー



**岡本 康範**

株式会社 mameCoin  
CEO & CFO



**橋口 晃輔**

株式会社 mameCoin  
CEO



**清水 樹**

株式会社 mameCoin  
CTO

### お問い合わせ先

✉ [contact@mameCoin.jp](mailto:contact@mameCoin.jp)

# リスク・免責事項

## Risk and Disclaimer

### リスクについて

PT mameCoin Indonesia Berbagi、その関連会社、及び提携先パートナー企業（以下、「当社」という）が発行するトークン「mameCoin」の購入、または売買には以下のリスクが伴います。「mameCoin」の購入希望者、または売買当事者は、以下にあげるリスクを十分に検討し、各種専門家に相談するなど、購入、または売買に関する最終決定は、自己の判断と責任でなされるようお願いします。これらリスクにより、「mameCoin」の購入者、売買当事者が損失、損害を被ったとしても当社及び情報発信者は一切その責任を負うものではありません。

### 開発に関するリスク

「mameCoin」、及び当社サービスは開発途中のプログラムであり、開発に失敗する可能性、またはその性能が期待に届かない可能性があります。

### 信用リスク

#### ① 管理会社のリスク

「mameCoin」の管理会社である PT mameCoin Indonesia Berbagi は、自己の名義においてトークンの開発、管理及び運営を行ってまいります。当社が破綻した場合、投資資金等が回収できず投資した元本が欠損することがあります。

#### ② 取引所のリスク

「mameCoin」が仮想通貨取引所で取引可能となった場合、当該取引所は、「mameCoin」の取引に係る資金の授受及び保管を行います。このため当該取引所が破綻した場合、取引に伴う資金が回収できず投資した元本が欠損することがあります。また、当社は、仮想通貨取引所とは一切関係ありません。

### 流動性リスク

「mameCoin」は、仮想通貨取引所、またはその他市場で取引できることを当社が約束するものではありません。また、「mameCoin」が取引所、市場、その他取引相手と取引可能となった場合においても、当社がその流動性を保証するものではありません。

### オペレーションリスク

「mameCoin」に係るすべての業務は、管理会社が自社で行い、または関係各社に委託して行うことになっており、これらにつき「mameCoin」の購入者が行い、若しくは指図をすることはできません。

### その他のリスク

上記以外のリスクとして、当社提供のサービスの一部（以下、「当社サービス」という）は、プログラムで構成されているため、天災地変、火災、停電、通信機器の故障等、不測の事態により取引の制限やバグが生じることがあります。また、当社が所有する通信回線及びシステム機器に異常、障害等が発生した場合には、当社サービスの機能に制限が生じることがあり、場合によってはサービスが停止することがあります。また、外部からの予期せぬ不正アクセス、コンピューターウィルス侵入等による機密情報・個人情報の漏洩、設備の損壊・通信回線のトラブル等による情報システムの停止等により、当社サービスが停止することがあります。

## 免責事項

・本ホワイトペーパーの内容、及び「mameCoin」の内容は、当社の裁量により、事前にお知らせすることなく、変更、改訂、追加または削除することがあります。かかる変更、改訂、追加または削除によって生じた損失、損害について、当社は一切の責任を負いません。

・当社は、本ホワイトペーパーに記載されたサービス全てについて、完全性、安全性、信頼性、品質、正確性、利用可能性、実現性を表明保証するものではなく、いかなる者に対しても、いかなる種類の表明または保証を行いません。一部または全部が実現できなかった場合、当社は一切の責任を負いません。

・当社は、皆様がホワイトペーパーの記載内容を信頼したことに起因してまたはそれに関連して被ったいかなる損害（直接損害、間接損害、付随的損害、結果的損害、特別損害を含む全て）について一切の責任（不法行為責任、契約責任その他法的性質を問いません。）を負いかねますのでご了承ください。

・本ホワイトペーパー記載の情報は、あくまで参考までに提供されるものです。いかなる投資取引の推奨、提案、申し出、または勧誘を行うものではありません。

・本ホワイトペーパー記載のすべての商品、サービスが、特定の利用者の投資目的、知識、経験、財務状況等を考慮して作成されたものではなく、すべての利用者にご利用いただけるものとは限りません。

・当社は、開発途中の「mameCoin」について、完成することについていかなる保証もしません。当社が「mameCoin」が完成せず、利用に供されないことによって生じる損失、損害についていかなる責任を負いません。また、「mameCoin」が完成した場合において、当社は、その性能が本文書に記載の内容と合致することを保証するものではなく、これが他のサービスよりも優れていることを保証するものでもありません。

・本文書記載のサービスの一部または全部、及び仮想通貨の利用ならびに売買は、国または地域によって法律上の規制・制限が課されている場合があります。弁護士など法律の専門家から法的アドバイスを得た上で、それら規制・制限に留意し、遵守してください。本文書記載の内容の一部または全部、及び仮想通貨の利用ならびに売買が違法になる国においては、法令に従い、ご利用をお控えください。

・本文書は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、PT mameCoin Indonesia Berbagi及びその関連会社（以下、「当社」という）はその正確性、完全性に関する責任を負いません。

・本文書に記載の法人、スキームは今後変更される可能性があります。

・本文書に記載の内容は、将来の環境や成果を保証するものではありません。

・本文書に含まれる価格は、国内外の仮想通貨相場、政治・経済・金融情勢、為替相場、株式相場、商品相場、金利水準等の市場情勢、発行体等の信用力、その他指標とされた原資産の変動によりにより、大きく変動する可能性があり、場合によっては多額の損失または支払い義務が生じるおそれがあります。また当社は本文書により、会計上または法務上での適正な取り扱い、もしくはその税務効果につき、何らの表明及び助言を行うものではありません。ご利用に際しては、独自での会計、税務及び法的アドバイスを得た上で、ご自身の判断をお願いします。

・ここに示した意見は、本文書作成日現在の当社の意見を示すのみです。投資や仮想通貨の売買に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本文書に基づいて本文書を受取られた方が損失、損害を被ったとしても当社及び情報発信者は一切その責任を負うものではありません。

・当社は、本文書中の情報を合理的な範囲で更新するようにしていますが、本情報を更新しない可能性がありますし、かつ、更新する義務を負っておりません。当社、及び当社の役員、社員その他本文書の作成に携わった関係者が本文書に記された企業の証券、その他仮想通貨の売買を行うことがあります。

・本文書の一部または全部を、複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、当社の書面による許可なく再配布することを禁じます。本資料に記載された仮想通貨に関するより詳細な情報については当社までご連絡ください。

